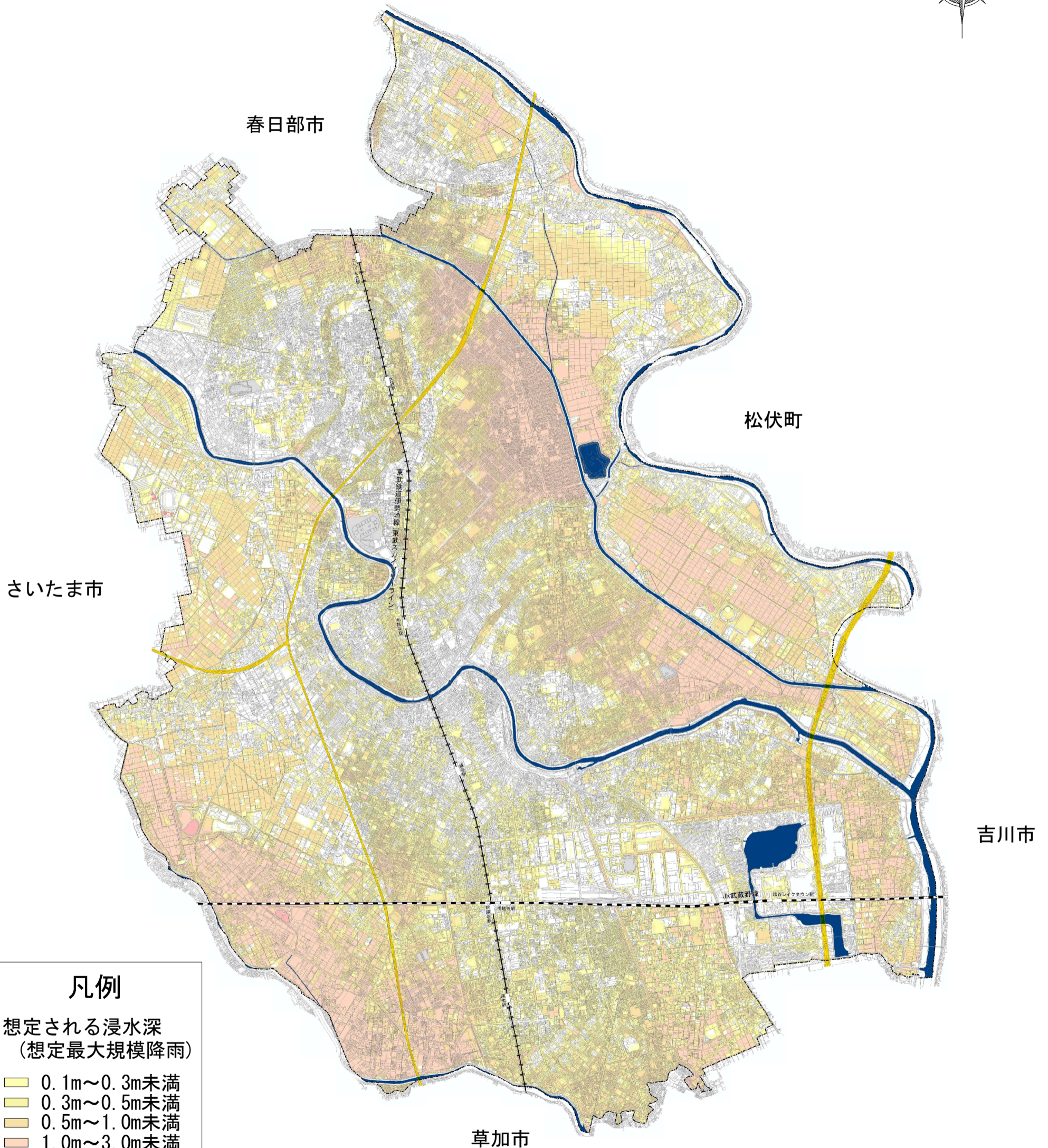
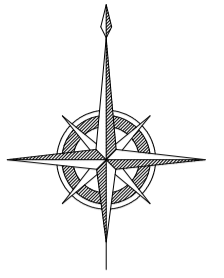


# 雨水出水浸水想定区域図

## (想定最大規模降雨)



### 凡例

想定される浸水深  
(想定最大規模降雨)

- 0.1m~0.3m未満
- 0.3m~0.5m未満
- 0.5m~1.0m未満
- 1.0m~3.0m未満
- 3.0m~5.0m未満
- 5.0m~10.0m未満
- 10.0m~20.0未満
- 20.0m以上

0 500 1,000 1,500 2,000m  
1 : 20,000

草加市

#### 1. 説明文

- この図は、越谷市内において、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に、浸水が想定される範囲と浸水深を示したものです。
- この図は、令和6年度末時点の越谷市内の下水道等の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨（1時間雨量153mm、24時間総雨量690mm）により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、浸水が想定される区域（着色部）で示しています。
- シミュレーションの実施にあたっては、指定の前提となる降雨を超える規模の降雨や洪水（河川の破堤や越水）による氾濫、市外の浸水状況（浸水の移動等）は考慮していません。そのため、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水深が実際と異なる場合があります。

#### 2. 基本事項

- 作成主体：越谷市
- 指定年月日：令和8年3月31日
- 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
- 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間雨量153mm、24時間総雨量690mm）
- その他計算条件：雨水ポンプについては、排水先の河川水位が氾濫の危険がある水位（HWL）まで上昇した場合にポンプ停止を行う条件としています。